

マチュピチュ村を拓いた男 野内与吉と ペルー日本人移民の歴史

2019年3月2日(土) ~ 5月26日(日)

10:00~18:00(最終入館17:30)

月曜日休館(祝日の場合は翌日) 臨時休館日 4月14日(日)・30日(火)

JICA横浜 海外移住資料館 企画展示室



主催：JICA横浜 海外移住資料館、日本マチュピチュ協会、一般社団法人野内与吉資料館
後援：在日ペルー共和国大使館、在東京ペルー共和国総領事館、在名古屋ペルー共和国総領事館、マチュピチュ区役所、
在高山ペルー共和国名誉総領事館、横浜市国際局、ペルー日系人協会(APJ)、神奈川新聞社、FMヨコハマ、福島民報社
協力：ペルー日本人移住史料館「カルロス・千代照平岡」、天野プレコロンビアン織物博物館



JICA横浜 海外移住資料館

開館時間：10:00~18:00(最終入館17:30) 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)
〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-3-1

問合せ先 Tel：045-663-3257 E-mail：info@jommm.jp

入館無料

アクセス JR「桜木町駅」から徒歩15分／みなとみらい線「馬車道駅」から徒歩8分

JICA横浜 海外移住資料館「友の会」会員登録受付中

イベント情報や関連情報をメールマガジンでご案内します。登録は無料です。「日本人の海外移住の歴史」や「日系人」といったキーワードに関心のある方はご登録ください。

メルマガ登録用URL <https://www.jica.go.jp/jommm/tomonokai/index.html>

現在では年間100万人もの観光客が訪れるペルーのマチュピチュ遺跡が世界的な観光地となった背景には、その玄関口であるマチュピチュ村の開拓がありました。

そのマチュピチュ村を創り、発展に尽くしたのが、一人の日本人移民であったことは、あまり知られていません。ペルー日本人移民120周年にあたる本年、マチュピチュ村のために貢献した野内与吉に焦点を当てるとともに、ペルーの日本人移民たちが、幾多の困難に遭遇しながらも乗り越え、ペルーにおける日系社会を形成してきた足跡や、ペルー考古学研究の発展に寄与した日本人、二、三世が活躍する現在のペルー日系社会を紹介します。

また、与吉の故郷である福島県大玉村に創設された野内与吉資料館より、与吉の遺品である手作りの工具等を借用して展示します。

関連イベント

公開講座

「ペルー日本人移民の歴史とマチュピチュ村を創った野内与吉の生涯」 2019年3月23日(土) 14:00～15:30 講演

会場：JICA横浜 会議室1

※講演終了後には、海外移住資料館 企画展示室にて展示解説も行います。

1917年、22歳で福島県からペルーへ移住した野内与吉は、マチュピチュまでの鉄道建設に携わったのをきっかけに現地に定住。マチュピチュ初の大型木造建築となる「ホテル・ノウチ」を起点に地域発展に尽くしました。

郵便局や行政機関にホテルを提供し、水力発電所を建設するなど地域住民の信頼を得て、1939年にマチュピチュ集落の最高責任者である行政官、1948年にはマチュピチュ村の村長を務めました。その功績を与吉の孫にあたるセサル良郎氏に、ペルー日本人移民の歴史とともに語っていただきます。

予約不要
入場無料



講師 **野内 セサル良郎氏**
(Cesar Yoshiro Nouchi)

日本マチュピチュ協会会長
一般社団法人 野内与吉資料館代表理事



無料音楽イベント ペルー民族音楽『folklore』演奏

日時：2019年5月5日(日祝) 13:30～15:00

会場：JICA横浜 1階ロビー

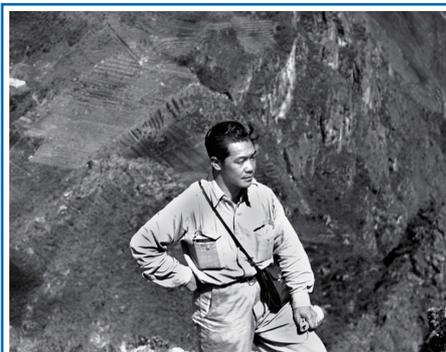
南米ペルーの民族楽器が奏でる、魅力的な音色を生演奏でお届けします！

ペルー雑貨・食品販売

日時：2019年3月2日(土)・3日(日)、23日(土)・24日(日)
5月4日(土祝)・5日(日祝)

会場：JICA横浜 1階ロビー 10:00～18:00

ペルーから直輸入！めずらしいペルーの民芸品やインカコーラなど食品や雑貨を限定販売します！



写真展 企画展示期間中 同時開催！

2019年3月2日(土)～5月26日(日)

日系ペルー二世の写真家エウロヒオ・ニシヤマ氏の写真コレクション「日系人から見たアンデス地方の記録」を資料館前の2階廊下で展示します。

1943年のマチュピチュ遺跡とエウロヒオ・ニシヤマ氏
写真提供：Eulogio Nishiyama